

第106回経済連和牛枝肉共進会のグランドチャンピオンは、キャトルステ -ション、2席は、渕本一美さんと、綾町からの出品が上位を占めました。 (左から、佐藤泰 氏(JA綾町畜産課)、青山辰男JA綾町組合長、渕本一美 氏(綾町))



よりよき宮崎牛づくり対策協議会からサッカー日本代表チームへ「宮崎牛」 を贈呈(平成18年1月29日、左から川渕チェアマン、ジーコ監督、安藤知事)



第106回経済連和牛枝肉共進会のグランドチャンピオン枝肉



優良経営事例紹介 ~鎌田秀利 氏(串間市本城)~

Contents

- ●地域情報 第106回JA宮崎経済連和牛枝肉共進会を開催 ~太陽と緑の大地で育ったよか牛を全国に! 県経済連 1
 - 平成17年度 都道府県別子牛取引頭数及び平均取引価格(黒毛和種)
- 県畜産課&子牛基金協会 3

宮崎県肉用牛繁殖農家調査結果報告 ~第2報~ 黒毛和種肥育牛の給与濃厚飼料の養分について

NOSAIみやざき 5

家畜改良事業団 7

子牛基金協会 1

- ●種雄牛紹介
- 南那珂農業改良普及センター&畜産会 10
- 111 全国和牛登録協会宮崎県支部
- ●地域情報 平成18年新春和牛懇談会が開催される! 「和をもって心安し」

● 「宮崎牛」料理紹介

●優良経営事例紹介 鎌田秀利氏

12

●今後の行事日程

- 全国和牛登録協会宮崎県支部 13
- ●情報誌「宮崎牛」発行協賛団体 ·宮崎県経済農業協同組合連合会·宮崎県肉用子牛価格安定基金協会·宮崎県家畜改良事業団;全国和牛登録協会宮崎県支部·宮崎県畜産会

(串間市本城・黒毛和種一貫経営)

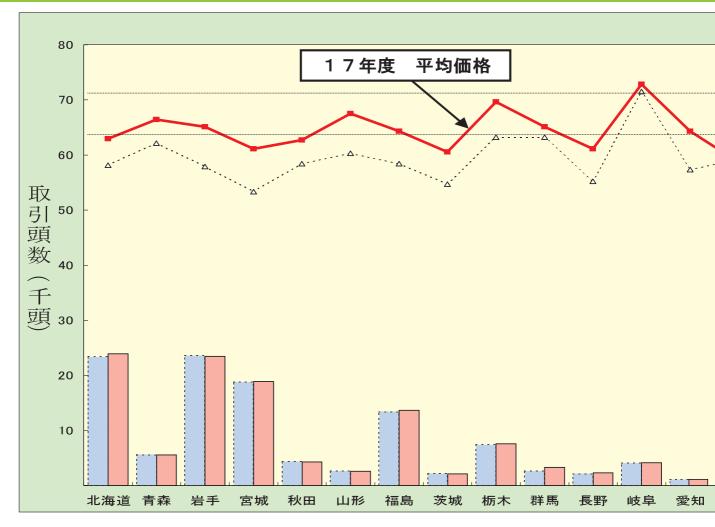
■地域情報

第106回 JA宮崎経済連和牛枝肉共進会を開催 ~太陽と緑の大地で育ったよか牛を全国に!~

JA 宮崎経済連和牛枝肉共進会を平成 18 年 2 月 28 日 (火)、 (株) ミヤチク高崎工場で開催しました。 共進会には県内より選抜されて 107 頭が出品され、JA 綾町のキャトルステーションがグランドチャンピオンに輝き、その後のセリで 1 キロ当たり 7,020 円(334 万 7 千円)と高値取引されました。また、2 席に渕本一美さん(JA 綾町)が入賞され、JA 綾町が上位を占め、優良出荷奨励賞(団体賞)に輝きました。

今回と前回の(平成 17 年 6 月)の平均を比較すると、枝肉重量が 3 キロ、ロース芯面積は約 1 cm² 下回り、バラ厚、皮下脂肪はほぼ変わらず、また、肉質等級については A5 が 24 頭(22.4%)、A4 が 61 頭(57.0%)と前回の上物率 79.2%と比較して 81.3%と 2 ポイント上回る結果になりました。

平成17年度都道府県別子牛取引頭数及び平均取引価格(黒毛和種)



	県名	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城	栃木	群馬	長野	岐阜	愛知
-	平均価格	486	499	494	479	485	503	491	477	511	494	479	523	491
	取引頭数	23, 923	5, 566	23, 467	18, 882	4, 265	2, 587	13, 648	2, 118	7, 588	3, 279	2, 319	4, 153	1, 187
-	前年価格	468	483	467	450	469	476	469	455	487	487	457	518	465
	前年頭数	23, 435	5, 581	23, 625	18, 828	4, 390	2,674	13, 403	2, 231	7, 445	2,686	2, 133	4, 112	1, 179

注1) 平均価格については、消費税込みの価格である。注2) 頭数については、売却頭数を示す。 注3)



JA宮崎経済連和牛枝肉共進会(106回)

7 246	# #1+ 6++ +/ 6		性	血 統		生体		枝肉	枝肉		步留等網	及	BMS	等	単価	
入賞	農協名	出荷者名	性別	父	母の父	母の祖父	重量 母の祖父 (kg)	DG	重量 (kg)	步留 (%)	ロース芯 (cm²)	バラ厚 (cm)	皮下脂肪 (cm)	(No.)	級	(円/kg)
グランド チャンピオン	綾町	キャトルステーション	去	福之国	安平	福茂	713	0.70	476.8	66.9	64	8.7	2.2	12	A 5	7,020
2席	綾町	渕本一美	去	福之国	安平	糸秀	636	0.55	404.5	63.6	67	7.7	1.7	12	A 5	6,010
3席	こばやし	薗田 誠	去	福之国	安平	隆桜	667	0.63	434.6	65.2	70	8.7	4.2	11	A 5	5,020
4席	宮崎中央	肉用牛総合ファーム	去	福之国	安平	隆桜	762	0.77	504.0	66.1	75	8.6	3.2	10	A 5	4,120
5席	尾鈴	黒木 誠	去	隆桜	照萩	安平	724	0.87	468.6	64.7	75	7.2	1.7	10	A 5	3,990
6席	こばやし	山下貞信	去	福之国	福桜	紋次郎	773	0.73	523.4	67.7	60	10.0	3.7	10	A 5	3,730
7席	都城	小野田日征	去	福之国	隆桜	菊城	660	0.57	453.0	68.6	60	8.5	4.5	10	A 5	3,500
107頭平均値						726.0	0.72	474.3	65.3	60.9	8.3	2.8	6.2		2,759	
	第105回(平成17年6月開催)の平均値							0.74	477.4	65.0	62.0	8.5	2.8	6.0		2,656



9, 543 2, 117 5, 212 2, 877 2,991 2,656 6,127 18, 655 | 13, 619 | 14, 275 | 61, 619 | 79, 575 | 25, 917 | 361, 569 9, 768 | 2, 114 | 5, 490 | 2, 894 | 3, 143 | 2, 498 | 6, 085 | 17, 880 | 12, 308 | 14, 592 | 63, 263 | 79, 043 | 25, 244 | 357, 992

データについては、独立行政法人農畜産業振興機構の「全国の肉用子牛取引情報(月報)」から引用した。

宮崎県肉用牛繁殖農家調査結果報告(第2報)

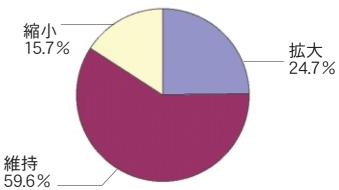
Ⅱ今後の肉用牛繁殖農家経営

■ 今後の肉用牛経営について

規模	戸 数	割合
拡大	2,307	24.7 %
維持	5,566	59.6 %
縮小	1,471	15.7 %
合 計	9,344	100.0 %

(無回答は除く)

図Ⅱ-1 将来の意向



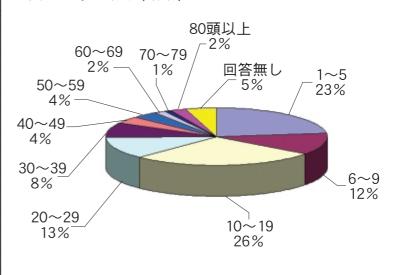
繁殖経営農家に今後の経営規模について調査した結果が左のグラフである(図Ⅱ-1)。

全体で、9,344件の回答が示されたが、半分以上の59.6%の農家に関しては現状頭数を維持する意向を示す結果となっている。一方「拡大」を希望する農家が24.7%となっており、「縮小」を希望する農家の15.7%を上回る結果となった。

2 拡大希望農家の増頭希望頭数

拡大規模	戸 数	割合
1 ~ 5	531	23.0 %
6 ~ 9	284	12.3 %
10 ~ 19	619	26.8 %
20 ~ 29	290	12.6 %
30 ~ 39	193	8.4 %
40 ~ 49	86	3.7 %
50 ~ 59	88	3.8 %
60 ~ 69	35	1.5 %
70 ~ 79	26	1.1%
80 ~ 89	16	0.7%
90 ~ 99	1	0.0%
100 以上	33	1.4%
回答無し	105	4.6 %
合計	2,307	100.0 %

図II-2 希望頭数(増頭)



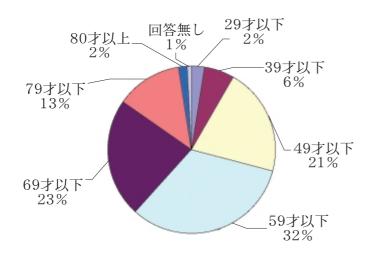
上記のII-1において、規模拡大を希望する 2,307 件の農家に対して、将来的にどのくらいの頭数規模に拡大したいかを調査した結果が上のグラフである(図II-2)。

最も大きな割合を示した希望飼養頭数規模は、1 頭から 10 頭までの小規模経営の拡大で、35.3%という結果であった。次いで多い割合を示したのが 10 頭から 19 頭規模への拡大で 26.8%、次に多かった頭数規模は 20 頭から 29 頭の頭数規模の 12.6%であった。

このことから全体の傾向として、10頭以下の小規模経営から、ある程度規模の大きい肉用牛経営体への移行を目指す農家が多い結果となった。

3 拡大希望者の年齢構成

図II-3 拡大希望者年齢構成



年齢構成	男	女	合計	割合
~ 29オ	54	3	57	2.5 %
30~39オ	122	11	133	5.8 %
40~49才	410	71	481	20.8 %
50~59才	652	102	754	32.7 %
60~69オ	472	58	530	23.0 %
70~79 オ	275	22	297	12.9 %
80 才~	33	2	35	1.5 %
回答無し			20	0.9%
合 計			2307	100.0 %

前頁のII - 1 において、規模拡大を希望する 2,307 件の農家の年齢構成を調査した結果が上のグラフである(図II - 3)。

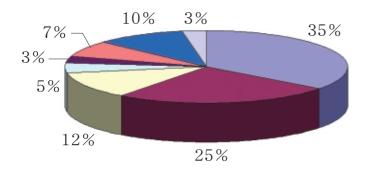
最も高い割合を示したのが、50歳代で、続いて60歳代、40歳代となっている。このことは、県内の繁殖農家の年齢構成が、非常に高い水準で推移している一方で、その下の世代の人たちに関しては、 増頭意欲を持っていることを示している。

今後の宮崎県の肉用牛頭数の維持・拡大のためには、増頭希望者に対して、希望どおりの増頭や、規模拡大が出来るようなサポートが必要である。

4 拡大希望者の必要施策

図II-4 拡大希望者の必要施策





必要施策	件数	割合
繁殖牛導入事業	1161	35.4 %
牛舎整備事業	816	24.9 %
ヘルパー制度	391	11.9 %
子牛預かり施設	150	4.6 %
繁殖母牛預かり施設	97	3.0%
共同堆肥センター	235	7.2 %
粗飼料供給	343	10.5 %
その他	88	2.7 %

(複数解答あり)



上記のII - 1 において、規模拡大を希望する 2,307 件の農家に今後の必要施策を尋ねた結果が上の図である。(図II - 4)

全体の中での大きな割合を占めるのが、繁殖牛導入事業及び、牛舎整備事業の2施策であった。

今後、規模拡大を望む農家に関しては、牛の導入、その牛を飼う施設の両面からのサポートしていく ことで、増頭がなされ、県内肉用牛繁殖基盤の強化が図られるものと思われる。

お詫びと訂正】第43号 6ページ下 表の合計に誤りがございましたので、お詫びして訂正いたします。															
飼養規模 地域	1頭	2頭	3頭	4頭	5頭	6~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70頭以上	回答無し	合 計
中部地域	56	130	115	113	77	197	135	48	27	18	9	6	8	42	981
中市地域	5.7%	13.3%	11.7%	11.5%	7.8%	20.1%	13.8%	4.9%	2.8%	1.8%	0.9%	0.6%	0.8%	4.3%	
南那珂地域	33	64	68	41	33	95	71	29	9	4	2	8	8	16	481
用加到地域	6.9%	13.3%	14.1%	8.5%	6.9%	19.8%	14.8%	6.0%	1.9%	0.8%	0.4%	1 <i>.</i> 7%	1.7%	3.3%	
北諸県地域	107	225	247	265	250	653	414	105	40	27	13	4	15	144	250
	4.3%	9.0%	9.8%	10.6%	10.0%	26.0%	16.5%	4.2%	1.6%	1.1%	0.5%	0.2%	0.6%	5.7%	
西諸県地域	258	407	363	266	221	567	336	84	28	22	10	4	7	53	262
	9.8%	15.5%	13.8%	10.1%	8.4%	21.6%	12.8%	3.2%	1.1%	0.8%	0.4%	0.2%	0.3%	2.0%	
児湯地域	44	93	88	84	81	212	201	77	30	14	6	6	10	25	97
元汤吧坞	4.5%	9.6%	9.1%	8.7%	8.3%	21.8%	20.7%	7.9%	3.1%	1.4%	0.6%	0.6%	1.0%	2.6%	
東臼杵地域	178	204	118	65	52	110	63	20	8	6	2	2	1	31	86
果口杆地域	20.7%	23.7%	13.7%	7.6%	6.0%	12.8%	7.3%	2.3%	0.9%	0.7%	0.2%	0.2%	0.1%	3.6%	
西臼杵地域	151	285	227	166	103	154	95	19	6	4	0	0	0	55	126
四日行地攻	11.9%	22.5%	17.9%	13.1%	8.1%	12.2%	7.5%	1.5%	0.5%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	
合 計	827	1,408	1,226	1,000	817	1,988	1,315	382	148	95	42	30	49	366	9,69
合 計	8.5%	14.5%	12.6%	10.3%	8.4%	20.5%	13.6%	3.9%	1.5%	1.0%	0.4%	0.3%	0.5%	3.8%	

黒毛和種肥育牛の給与濃厚飼料の養分について

黒毛和種肥育牛に一般的に給与されている濃厚飼料の養分には特徴があります。即ち、肥育前期では、大豆粕等を多くして、タンパク質が強化されていますが(粗タンパク質CP: $14 \sim 16$ %程度)、肥育後期では、逆に、でん粉を含むNFC(繊維以外の炭水化物)が強化されています(NFC: $40 \sim 50$ %程度)。濃厚飼料の脂肪含量は、肥育全期にわたって一定量ですが(粗脂肪: $2.8 \sim 3.0$ %程度)、肥育後期に、ホミニーフィード等で脂肪含量を増やしている場合もあります。ビタミンA(β カロチンからの変換分を含みます)の含量は、肥育前期に $300 \sim 1,000$ IU/k g程度、肥育後期に $200 \sim 400$ IU/k g程度が一般的ですが、肥育全期にわたって $0 \sim 500$ IU/k gの場合もあります。カルシウム含量は、肥育前期に $0.1 \sim 0.2$ %程度、肥育後期に 0.1 %程度。リン含量は、肥育前期に $0.2 \sim 0.5$ %程度、肥育後期に $0.3 \sim 0.5$ %程度です。

では、なぜ、上記のような特徴があるのでしょうか。また、肥育牛の疾病とどのような関連があるのでしょうか?

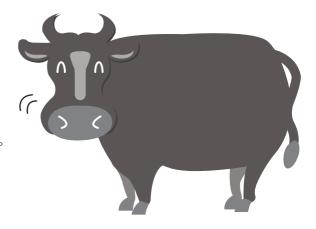
1.タンパク質

肥育前期の含量が比較的高いのは、体長と体高を伸ばし、かつ、サシの本体である筋肉中脂肪の数を増やすためです。このメカニズムの一端は、インシュリン様成長ホルモン(IGF I)で説明できるのではないでしょうか。即ち、IGF Iは脂肪細胞を含む様々な細胞の分化や増殖を促し、その活性は、タンパク質の強化で高まります。大豆粕等でタンパク質を強化すると導入時に病気になり難いと言いますが、これは、IGF Iによって、免疫細胞の活性が高まったことによるものと推測されます。大豆粕等のタンパク質源の飼料を別給与する場合は、粗飼料を先に給与しないと下痢を招きますので注意が必要です。肥育中期にもタンパク質の含量が多い場合

がありますが、過剰になると尿のpHがアルカリ性に傾き、 尿中のリンが結晶化します。これは、尿石症を誘発しますの で注意が必要です。

2.NFC

牛は、粗飼料を摂取し、ルーメン内で多くの酢酸を得ます。 酢酸は主なエネルギー源で、サシの本体である筋肉内脂肪 細胞の主な脂肪源でもあります。即ち、サシを入れるために は、エネルギー源として消費される酢酸量を減らし、逆に、



筋肉内脂肪細胞の脂肪源を増やすことが必要です。NFCを摂取するとルーメン内で多くのプロピオン酸が得られ、これは、エネルギー源となるブドウ糖に変換されます。即ち、NFCは、サシを入れ、かつ、維持するためには必須の養分と言えます。NFCの多い飼料、NFCの分解の早い飼料、又は、薄いルーメンマット(これは粗飼料不足)は、ルーメン内pHの低下を招き(酸性化)、飼料摂取量の減少、下痢、肝臓障害、第四胃変位又は蹄葉炎(通称、ツッパリ又はロボット病)などを引き起こしますので注意が必要です。

3.脂肪

脂肪含量が多くなると、ルーメン内の微生物が死滅しますので、粗脂肪含量が3~3.5%を超えると影響がでると思われます。肥育後期において、脂肪の質の向上、又はエネルギーの補給を目的にホミニーフィードや米ぬかを給与する場合がありますが、肥育前中期に給与する意義は少ないと思います。前期においてはタンパク質の強化、中後期においてはNFCの強化が先決です。この時期に脂肪含量を多くすると、筋肉の成長やサシの形成を抑制し、かつ、筋間脂肪量の増加を招く危険性があります。飼料中の脂肪は、サシの形成にはNFCほど貢献しません。

4.ビタミンA

ビタミンAは、生命維持に不可欠な栄養素である以上、過度に制限すると欠乏症を引き起こすだけでなく、枝肉成績も低下します。必要な時は、生後月齢に関わらずビタミンA剤を投与すべきです。サシとは、筋肉内にある脂肪前駆細胞が脂肪細胞に分化し、かつ、分化した脂肪細胞が脂肪で充満した状態を指します。ビタミンAは、分化に悪影響を及ぼしますが、分化後の、脂肪の充満には必要です。

5.カルシウムとリン

昔から、カルシウムを制限するとサシがはいると信じられていて、実際に、制限する場合がありますが、これには科学的根拠はありません。カルシウムを制限すると、食欲の低下や突然死(心不全)を引き起こしますので注意が必要です。濃厚飼料中に多いリンは、尿石の主成分ですので、尿中のリンを結晶化しない工夫が必要です。以下の予防法があります。①水を自由に飲みたいだけ飲ませる。 ②塩化アンモニウム入りの鉱塩を与え尿中pHを低く(酸性)保つ。 ③濃厚飼料をよどみなく食い込ませ、尿中pHを低く(酸性)保つ。 ④通常より多いリンを給与しない。 ⑤アルカリ性の水を給与しない。 ⑥過剰な重曹や炭酸カルシウムは与えない。

注 1):ホミニーフィード・・・食用トウモロコシ粉あるいは、トウモロコシの挽き割りが作られる際に胚芽、皮などが分離される。また、細粉になったデンプン部分も、分離される。このような胚芽、皮、デンプンの混合部分をいう。

(NOSAIみやざき 足立)

種雄牛紹介

「平茂勝」号の産子 現場後代検定 枝肉成績判明



黒 13502 得点 83.5

生年月日 平成13年9月1日 地 延岡市

生產者 大山杉夫

直接検定成績

DG / 1.10

測尺数值

体高 / 152.0cm 体長/188.2cm

血 統

平茂勝	第20平茂	気高	黒育	9
	黒育134	第13ひらしけ	黒高	16819
黒原 2441	ふくみ	宝勝	黒育	175
得点 89.0	黒高 106567	はつこ	黒原	156592
よしはなの1	糸晴	第7糸桜	黒育	29
	黒高862	しもがき	黒育	8870
黒原 946862	よしはな	安福	黒育	180
得点 80.2	黒原866135	よしこ	黒音	18340

現場後代検定成績(ステーション方式)

(数值	はっ	区均)

頭数 (去勢)			ロース芯面積 (cm²)	バラ厚 (cm)
13			46.3	8.4
皮下脂肪厚 (cm)		推定歩留 (%)	BMS No	4·5等級率 (%)
2.2		73.1	5.7	61.5





上福×隆美 BMS 8

安平×隆美 BMS 8

まん



13564 得点 83.3

平成13年10月30日 生年月日 産 地 宮崎市佐土原町 生產者 永野正純

直接検定成績

DG / 1.10

測尺数値

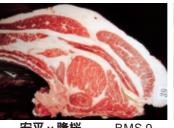
体高 / 138.6cm **体長/**163.4cm

血統

平茂勝	第20平茂	気高	黒育	9
	黒育134	第13ひらしけ	「黒高	16819
黒原 2441	ふくみ	宝勝	黒育	175
得点 89.0	黒高 106567	はつこ	黒原	156592
やすひらひめ	安福	田安土井	黒育	6
	黒原 1255	かずよ	黒高	51489
黒原 991117	きよふく	安福	黒育	180
得点 80.4	黒原568518	きよしげ	黒育	12902

現場後代検定成績(ステーション方式) (数値は平均)

70 33 134 1	0 120	- 130 isc (* .		(MIEIG 77)		
頭数 (去勢)	7	技肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm²)	バラ厚 (cm)		
14	455.3		60.2	8.3		
皮下脂肪厚 (cm)		推定歩留 (%)	BMS No	4·5等級率 (%)		
2.9		74.6	6.1	71.4		



安平×隆桜 BMS 9

安平×隆桜 BMS 9

新規種雄牛紹介

秀菊良号

①試験交配期間 …… 平成18年1月

②現場後代検定開始 ……(ステーション方式)

平成19年7月

③枝肉調査 · · · · · · · · 平成21年3月

~平成21年6月

兄牛「秀菊安」と全兄弟 兄弟の枝肉成績良好 産肉性に期待

生年月日 平成16年4月26日

産 地 串間市 **生産者** 鎌田秀利

直接検定成績

D.G	得点	365 日齢補正体重
1.03	83.0	378.3

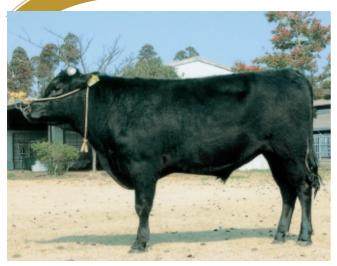
測尺数値

月齢	体高	体長	胸囲	体重	
16.9	133 6	147 0	181	444	

血 統

安平	安福	田安土井	黒育	6
	黒原 1255	かずよ	黒高	51489
黒原 2208	きよふく	安福	黒育	180
得点 84.0	黒原568518	きよしげ	黒育	12902
きくの233	隆美	美福 10	黒育	34
_ , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	黒育161	なら	黒高	49245
黒原 929127	ひらふく	第20平茂	黒育	134
得点 80.0	黒原537089	ひめづる4	黒原	444670

高松桜号



①試験交配期間 ……平成18年4月

②現場後代検定開始 ……(ステーション方式)

平成19年10月

3枝肉調査 ……平成21年6月

~平成21年9月

福桜号 産子 発育・体重良好体上線・骨締り・毛色 父譲り

生年月日 平成16年12月20日

産 地 宮崎市高岡町

生 産 者 永吉松夫

直接検定成績

D.G	得点	365 日齢補正体重	
1.06	84.5	436.4	

測尺数値

月齢	体高	体長	胸囲	体重
13.9	133	154.0	183	457

血統

福桜	隆桜	隆美	黒育	161
	黒高905	はらだ	黒高	55908
黒原 2445	きよふく	安福	黒育	180
得点 82.1	黒原568518	きよしげ	黒育	12902
つよし	安平	安福	黒原	1255
	黒原2208	きよふく	黒原	568518
黒原 933650	くによ	賢晴	黒育	40
得点 81.0	黒高 125800	くにこ8	黒育	12353

新規種雄牛紹介



①試験交配期間 …… 平成18年5月

②現場後代検定開始 ……(ステーション方式)

平成19年11月

③枝肉調査 ……平成21年7月

~平成21年10月

安平号産子 発育・体積・将来的な血統展開に期待

生年月日 平成16年12月25日

地 都城市高城町

生 産 者 和田幸明

直接検定成績

D.G	得点	365 日齢補正体重
0.96	82.4	435.6

測尺数値

月齢	体高	体長	胸囲	体重
13.7	131.4	147.4	178	444

血 統

安平	安福	田安土井	黒育	6
	黒原 1255	かずよ	黒高	51489
黒原 2208	きよふく	安福	黒育	180
得点 84.0	黒原568518	きよしげ	黒育	12902
みき	隆桜	隆美	黒育	161
	黒高905	はらだ	黒高	55908
黒原 980361	すみよ	糸秀	黒高	852
得点 81.8	黒原862129	第1すみか	黒原	665461

福桜号 産子 体積・尻・体伸良好

おか





生年月日 五ヶ瀬町 地

生産者 那須畩吉

直接検定成績

D.G	得点	365 日齢補正体重	
1.06	82.4	421.4	

測尺数値

月齢	体高	体長	胸囲	体重
11.8	127.4	146.4	172	414

血統

福桜	隆桜	隆美	黒育	161
	黒高905	はらだ	黒高	55908
黒原 2445	きよふく	安福	黒育	180
得点 82.1	黒原568518	きよしげ	黒育	12902
うえはな	安平	安福	黒原	1255
	黒原2208	きよふく	黒原	568518
黒原 1037790	なつはな	糸秀	黒高	852
得点 81.0	黒原943089	さとみ	黒	1915433



①試験交配期間 …… 平成18年6月

②現場後代検定開始 ……(ステーション方式)

平成19年12月

③枝肉調査 ……平成21年8月

~平成21年11月

■優良事例紹介

低コスト生産で黒毛和種一貫経営に取り組む

~ 串間市 鎌田秀利 氏 ~

平成15年に低コスト肉用牛生産推進事業により経営体質の強い、安定した低コスト肉用牛一貫経営の実証展示に取り組み、

生産性の高い経営を行っている鎌田秀利氏を紹介します。

■表1 経営の概要

労 働 力	本人 (41歳)·父 (70歳)
飼育規模	繁殖牛(育成含)24頭、肥育90頭
耕地面積	水田130a、 畑 30a
畜舎施設	牛舎5棟855 ㎡、堆肥舎100㎡、倉庫50㎡
農機具等	トラクター、貨物自動車、ショベルローダ



鎌田氏は串間市で建設業を営む有限会社谷口組の畜産部門に16年余り勤務し、県下でトップクラスの成績を収めてきました。

その経験を活かして平成16年春に独立し、 肉用牛繁殖30頭、肥育牛100頭を目標に経営 を開始しました。現在は繁殖牛(育成込み) 24頭、肥育牛90頭を飼育され、今年末まで には目標を達成できそうです。

昨年10月の県共進会から独立後初となる肥育牛の出荷が始まり、これまでに29頭出荷しています。枝肉相場の高値に助けられて、販売額はまずまずですが、枝肉成績の方は本人曰く「いまひとつ」と納得のいかない様子です。

鎌田氏は温和で優しい方ですが、牛を見る 時の目は鋭く真摯で畜舎やセリ場では全くの 別人格になります。

これまでの好成績は、1日4回の飼料給与といった管理面でのこだわりにあります。牛舎、 倉庫ともにとても整理整頓されていますが、 環境と衛生対策を更に強化したいとのことで した。

鎌田畜産で交配され誕生した「秀菊安」(父:安平、母の父:隆美、母方の祖父:第20平茂)は、試験交配が終了しています。そして昨年11月からは産子がセリ市に上場され、鎌田畜産でも10頭を現在肥育しています。来年7月頃からは枝肉出荷が始まるとともに、さらに全兄弟である「秀菊良」も試験交配が始まっており、県内でも兄弟揃っての種牛はちょっと珍しいですが、どちらもよろしく!とのことです。

独立して2年が経過し、これからの目標は 経営面では一貫経営を安定させること、成績 面では上物率だけでなく5等級率を上げるな どさらに高い目標を掲げています。そして最 後に一言アメリカに負けないように頑張ります! と笑顔で話してくれました。

Ⅰ地域情報

平成18年新春和牛懇談会が開催される!

・・・・『和をもって心安し』・・・

県内全域から肉用牛関係者や関係機関の代表者約70名の参加を頂き、江藤拓・衆議院議員並びに(社)全国和牛登録協会・福原会長のご臨席のもと、(社)全国和牛登録協会 宮崎県支部主催の新春和牛懇談会が去る平成18年1月6日に宮崎観光ホテルにおいて開催されました。

懇談会では、消費科学連合会の大木美智子会長をお招きし、『**食に関する消費者の意識と行動**』と題して基調講演を賜り、基調講演の後には『米国・カナダ産牛肉輸入再開について』と『牛肉の表示について』という2つのテーマに沿って意見交換が行われました。



大木美智子会長

まず、大木美智子会長は、『消費者が安心して暮らせるための情報発信』が私たち消費者科学連合会の主な活動と話され、一活動として、企業の実務担当者や大学教授を講師に招き毎月1回『消費者大学』を開講し、消費者個々がスムーズに新しい商品や最新の話題を受け入れられるような取り組みを行っていると話されました。また、今では当たり前となった食肉の部位別表示は昭和41年にこの消費者科学連合会が提言し、広く普及するまでには20年もの歳月がかかったと話されました。大木会長は、近年の食生活の動向について、「『食材』は生産される過程や地域の状況を知らずとも、店頭に豊富に並び容易に手に入る環境にある。また、『調理法』についても核家族化等の進展に伴い『伝統』を受け継ぐ機会はかなり減少し、ある意味では進歩、ある意味では減退の簡素な調理法が取り上げられ、『食事の場』は、マンガの『サザエさん』に代表されるような一家団欒の様相はかなり減少し、個人の好みにより個人の都合の良い時間に食すあまり、偏りのある食事が増加しているようにも思える。」と話されました。

また、消費者に対する食についてのアンケートでは、食肉のなかで最も好まれているのが『牛肉』だということですが、部位別表示の成果として『ロース』、『バラ』という部位については理解が進んできたものの、『和牛』という表示についてはイメージがわかない実態があり、情報を伝える側の積極性についても厳しい意見があったと報告されました。

そのような一例を次のように話されました。『表示を学ぼう』というテーマで消費者の方々がスーパーを見学された際、販売している牛肉について肉質等級の表示をしていたものの、参加者には『1



宮崎牛をご覧になる左:福原会長 右:大木会長

等級が良いのか』『5 等級がよいのか』判らなかったことから、その情況を店に伝えたところ、お店で検討され、『牛肉の品質は5段階で評価され、5 等級が一番良い品質です。(通信簿と同じです。)』という表示を添えられたとのことです。

続いて、食の安心と安全について大木会長は次のように話されました。

『安全だから安心なのではない。安心と安全は別物である。 そもそも食品が安全であることは当たり前のことで、安心だということを理解できることが重要である。 その理解が信用・信頼につながり、ひいては安心につ

ながる。

「安心できない理由は、国内で売られている牛肉が、100%安全であると完全に理解できないか らではないでしょうか。現在のところ、一般的に消費者は食肉や畜産業についてあまり多くの知識 をもち得ていないのではないでしょうか。知識が不足することが時として誤解や要らぬ不安を招く

とすれば、先の例にもありましたように、 消費者に理解しにくい表示も見受けら れるなかで、このような不安を取り除 くためには消費者の目線に立ってわか りやすい言葉で広く情報を伝えて欲し いと考えます。まだまだ、生産者と消 費者の間に距離があると思いますが、 お互いが交流の機会を増やし相互に理 解を育むことでより信頼が得られると 思います。牛肉はすべて『和をもって 心安し』としたい。」と話されました。

そして、今後も消費者の目線に立ち、 消費者の不安を取り除くように活動を 続けていくことを力強く宣言されました。



消費科学連合会が発行されている機関誌

オイスターソース …小さじ1

宮崎牛 料理紹介



…大さじ1/3

…大さじ1

…適量

平成17年度「だれでも作れる宮崎牛料理コンテスト」優秀作品(より良き宮崎牛づくり対策協議会主催)

牛肉の南蛮風



【材料】(4人分)

牛モモ薄切り ...200 g タマネギ …中1玉 …小1本 人参 パプリカ(赤、黄) …各1/2 …小2個 エリンギギ グリーンアスパラガス (冷凍)

白だし …50cc

...70g 砂糖 …大さじ1 1/2



谷名 千恵美さん(門川町)

1. タマネギは皮を剥き、半分に切って水につけておく。人参は皮を剥き、太い方から4センチ程を残して縦に半分 に切り、縦に薄くスライスする。残しておいた人参の太い方は、紅葉形に包丁で切れ目を入れ、3ミリ厚さにス ライスする。

生姜 …1かけ

かぼす …小1個

食酢 …50cc

黒酢 …50cc

豆板醤

小麦粉

オリーブオイル

- 2. タマネギを横向きに薄くスライスし、水にさらす。パプリカも同様に横向きに薄くスライスする。生姜は皮を こそげ て細い千切りにする。
- 3. 紅葉形の人参と冷凍グリーンアスパラを耐熱容器に入れ、軽くラップして1分半レンジで加熱する。その間に、 分量の食酢、黒酢、白だし、砂糖、豆板醤を混ぜて合わせ酢を作っておく。
- 4. タマネギをざるに上げ、良く水気を切る。スライスした野菜と生姜のそれぞれ1/3量を深めの大皿に入れる。
- 5. 小麦粉を茶こしに入れ、バットに薄く振り、牛肉を広げて、上からも茶こしの小麦粉を全体に振るい掛ける。フ ライパンを熱し、たっぷりのオリーブオイルで牛肉の両面をこんがりと焼く。エリンギを縦3ミリくらいにス ライスする。焼けた牛肉は大皿の野菜の上にのせ、合わせ酢の半分を上から掛ける。
- 6. 牛肉を焼いたフライパンにエリンギを入れ、オイスターソースを絡めて蓋をし、2分程蒸し焼きにしてから、ス ライスした残りの野菜と共に牛肉に混ぜ、グリーンアスパラと紅葉形人参を彩りよく添え、残りの合わせ酢を 掛ける。残りの千切り生姜を散らし、スライスしたカボスを飾り、カボスの残りを軽く絞って料理全体に掛け て出来上がり。



あっさりした味でたくさん食べられるヘルシーな料理です。 焼いた牛肉は、必ず熱いうちに野菜にのせて合わせ酢を掛けて下さい。肉の熱で合わせ酢が温まり、野菜になじみます。 豆板醤とオイスターソースは好みで加減して下さい。

やわらか牛肉がみそ



【材料】(4人分)

 $\langle A \rangle$

小葱 (みじん切り) …5本 牛バラ肉 (タコ糸で縛る) …800g 白葱 (みじん切り) …1/2本 玉葱 (大きめに切る) …1個 ···100g 白味噌 …小1個 人参 (大きめに切る)

 $\langle B \rangle$

白ゴマ (すり鉢であたる) …50~100g 白葱 (4cmに切る) …1本 …適量 酒 ···1000cc

みりん …滴量 塩・胡椒 …適量 濃口醤油 …適量



1. 〈A〉の材料をそれぞれ切り、圧力鍋に入れる。

- 2.沸騰したら丁寧にアクをとり、蓋をして10分~15分程度煮る。
- 3. 葱類を除くBの材料を混ぜ合わせ、鍋に入れておく。
- 4.2.の圧力鍋が出来上がったら、肉と野菜を取り出し肉はやや薄目にきり、野菜を下に引き 皿に盛る(煮汁を少し入れておく)
- 5.2.の煮汁を煮詰め、3.に濃度と味を加減しながら混ぜ入れ、火にかけ調味料で味を調え、 葱類を入れソースにする。
- 6.肉を盛った皿に5.のソースをかけ出来上がり。



煮汁が残ればスープにしてもOKです!

今後の行事予定

→ 登録日

→ 子牛セリ市開催日

青の文字: 黒毛和種成雌牛登録検査日程



